

内閣総理大臣 安倍晋三 殿
経済産業大臣 林 幹雄 殿

**高浜原発 1、2 号機の運転延長認可決定に抗議し、
その撤回と廃炉、自然エネルギーへの転換を求める**

原子力規制委員会は 6 月 20 日、関西電力高浜原発 1、2 号機の運転期間延長認可の決定をおこないました。

この決定は、東京電力福島第一原発事故の教訓に立って決めた、原発は原則 40 年で廃炉にするいわゆる「40 年ルール」を自ら踏みにじるものです。福島第一原発事故の原因さえいまだに解明されていないいま、こうした決定を下すことは無責任であり、危険極まりないことです。

原発から自然エネルギーへのエネルギー政策の転換は世界の趨勢であり、世論調査の結果も示すように圧倒的多数の国民が求めていることです。

私たちは、ヒロシマ、ナガサキ、ビキニ、フクシマと、放射能の深刻な被害を受けた日本国民がこれ以上の放射線被害にさらされないためにも、今回の許可を直ちに取り消すとともに、原発依存から脱却し、再生可能エネルギーへの転換へと進むよう、強く求めるものです。

2016 年 6 月 23 日 原水爆禁止日本協議会